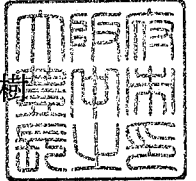


H31-豊環政第 2996 号
令和 2 年 (2020 年) 3 月 4 日

大阪府知事 吉村 洋文 様

豊中市長 長内 繁樹



北陸新幹線 (敦賀・新大阪間) に係る環境影響評価方法書
に対する環境保全の見地からの意見について (回答)

令和元年11月27日付け環保第2189号で照会がありました標記の件について、下記のとおり
回答します。

記

- 1 方法書においては、概略ルートとして幅をもったルート帯が示され、漠然とした事業実施想定区域しか明らかにされていないため、早期に具体的ルート等計画を明確にすること。
- 2 環境影響評価の実施に当たっては、具体化した工事計画等を踏まえ、調査及び予測を行う地域、地点、期間等を速やかに調整し適切に設定すること。
- 3 対象事業実施区域内に災害時の協力井戸が存在していることを踏まえ、水質計などで監視し、水質など変化があるときは適切に対応すること。
- 4 豊中市域を工事ヤード等に使用する場合は、道路沿線の環境に配慮するため関係車両の運行ルート及び交通量を検討するとともに、周辺環境に配慮するため低公害型の建設機械及び車両を積極的に採用すること。